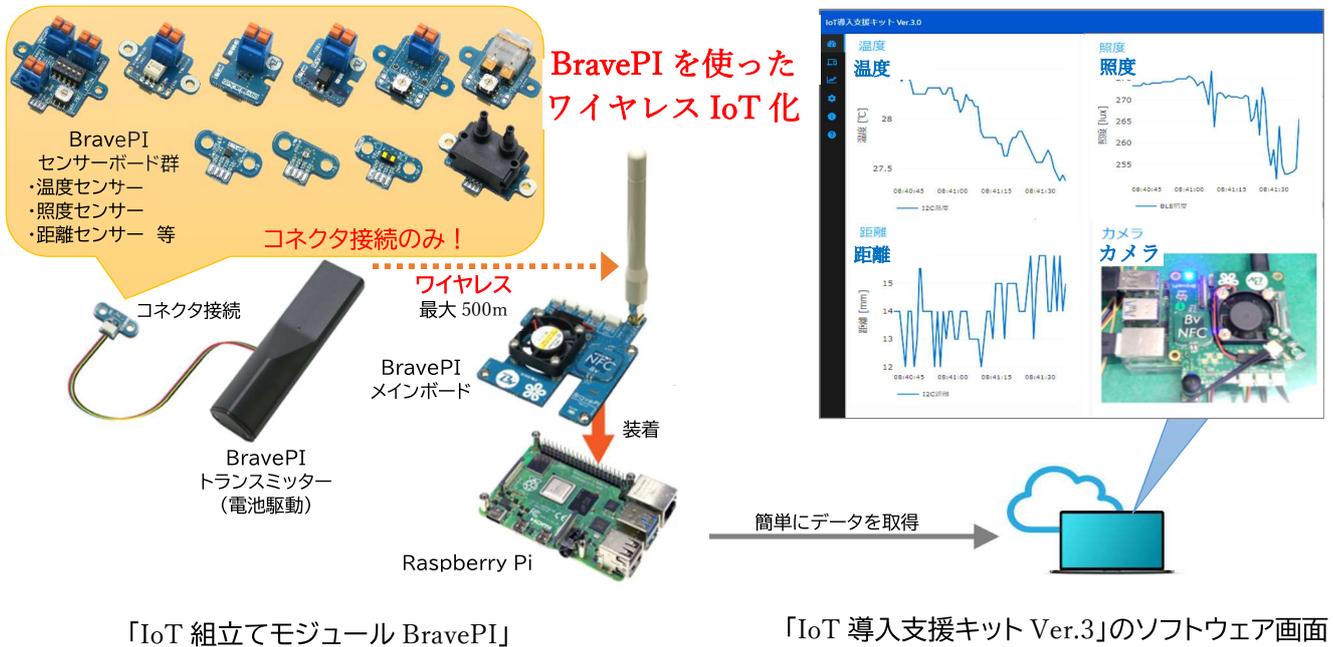


## 別紙①：「ワイヤレス IoT 組立てモジュール BravePI (ブレイブパイ)」

### 【開発の経緯】

- 生産性向上のための IoT 導入は費用対効果が分かりにくいいため、多くの企業で IoT 導入に着手できておらず、2021 年の IoT 普及率は約 2 割 (出典：総務省「通信利用動向調査(2021)」)。
- そのため、専門知識が不要で、安価で効果が確認できる IoT 製品が要望されている。
- IoT 導入を支援し生産性向上を推進するために、実用性と信頼性、拡張性を向上させ、安価で誰でも簡単にコネクタ接続のみで無線 IoT を始められる「BravePI」を開発。
- 「BravePI」は、安価な小型コンピュータ Raspberry Pi<sup>\*1</sup> に装着し、工業技術センターが中小企業の生産性向上支援のために開発した「IoT 導入支援キット Ver. 3」のソフトウェア (11 月 9 日(木) 無償公開) をインストールするだけで、誰でも簡単に使用可能。  
\*1 CPU やコネクタ等を搭載した安価な小型コンピュータ。

### 【共同開発した製品「BravePI」および「IoT 導入支援キット Ver. 3」の構成】



### 【開発した製品の特長】

#### ○「ワイヤレス IoT 組立てモジュール BravePI」

- ・Bluetooth5.0 Long Range 技術により、最大 500m のセンサーのワイヤレス化を実現
- ・電池駆動、ワイヤレス化により、生産現場で通信線や電源線の整備が不要
- ・誰でも簡単に生産現場に IoT 導入が可能
- ・Braveridge 公式ストアにて 11 月 9 日(木)より販売開始。

参考価格 (税抜) 「メインボード：19,800 円、トランスミッター：9,500 円、各種センサー：2,800～12,000 円」

#### ○「IoT 導入支援キット」(センサー+Raspberry Pi+ソフトウェア)

- ・既存設備に後付け可能で、機器の状態や生産数、稼働時間などを「見える化」
- ・プログラム等の専門知識が不要で、誰でも簡単に IoT 導入が可能
- ・タブレットやスマホ、PC で簡単操作、遠隔監視が可能
- ・工業技術センターHPにて、必要なハードウェア情報やソフトウェアをオープンソースソフトウェア<sup>\*2</sup>として公開中。11 月 9 日(木)より 最新の Ver. 3 ソフトウェアを無償公開。

\*2 プログラムの内容が公開されており、無償で誰でも自由に改変、再配布が可能なソフトウェア